

照明技術賞

劇映画部門

最優秀照明賞



「HAZAN」

担当 金沢 正夫
助手 小野英仁 志村昭裕
製作 (株)桜映画社

選定理由 全編を通じ落ちついて見られる光源設定。照明の工夫と存在感が観る人の心を捉え作品を盛り立て詳細な照明で描かれ秀作となっている。

産業・教育・記録映画部門

最優秀照明賞 「シャープアクオス インプレッション」



担当 中須 岳士
助手 鈴木康介 岡野 清
岩下和裕 松尾文章
二戸智寛 古川昌輝
木戸美昭 清水克彦
製作 (株)ドロップ・イン

選定理由 商品の特性を理解し、質感と色彩の再現に力を注がれた努力が随所に見られ、企画内容を忠実に表現された照明技術は高く評価されました。

テレビドラマ・Vシネ部門

優秀照明賞



「ねばる女」(第五回)

担当 根来 伴承
助手 井内 実 阿刀田琢
片瀬仁美 一条友紀
製作 日本放送協会
選定理由 自然な照明が作品によくマッチし、ロケとスタジオセットとの違和感も無く、全体の流れも統一された優れた映像表現で、

テレビドラマらしい照明は秀逸であり優秀賞となる。

審査員特別賞



「忠臣蔵」(第三話・第九話)

担当 杉本 崇
助手 東田勇児 山崎博司
製作 テレビ朝日
東映京都撮影所

選定理由 テレビジョンの視聴環境を考慮して、どのような場所で見ても、広大なセットに多人数出演者のドラマを見やすい美しい映像に仕上げた照明技術は高く評価された。

CM・プロモーション部門

優秀照明賞



「本田技研 New LEGEND」

担当 西野 哲雄
制作 ウィンズモーメント
(株)

選定理由 商品のフォルム、機能性の表現に照明技術を駆使してロケーション、スタジオの撮影に統一性のある画調、質感を創造したもので完成度の高いものであるとの評価を得たものである。

第28回協会賞



故 藤野慎一

永年に亘り、事務局次長として協会発展に尽された功績に対して。

新人賞



「新・京都迷宮案内」(第二話)

担当 川南 秀之
助手 高田玄鎮 小西章永
制作 テレビ朝日
東映京都撮影所

選定理由 最初から最後まで照明を感じさせない自然な映像で、明暗をつけて美しく仕上げた照明技術は、今後優れた照明技術者への成長が十分期待でき、新人賞に値すると高く評価された。

第14回伊藤幸夫賞



堀 寛孝 (エクサート松崎)

その技術力は確実、着実と多くの技師が認め、この道20年ひたすら陰の人となり、ものを創り上げる情熱行動を高く評価しここに伊藤幸夫賞を贈る。